



新政会 飛田 静幸 議員

新図書館の大理石モザイク壁画購入の適正な事務執行について

議員 昨年7月に図書館改修工事が終了し、ロビーには1000万円の立派なモニュメントが飾られているが、村が美術品を購入する場合に請負工事費を含むことができるのかどうか財務規則の取り扱いを伺う。

議員 美術品の購入は備品として予算計上し評価鑑定をした上で契約、工事は工事費で契約と理解している。

議員 モニュメントの選考の仕方、誰がどのようにして決定したのか伺う。

総務部長 物品の取り扱いは、規則の中で「備品分類基準表」が定まっている。購入した場合は、備品台帳を整備し管理している。図書館の壁画については、建築段階から構造や下地を考慮して施工し、搬入・据付までを行うことから工事請負費として予算計上し、請負費からの支出が適当であると地方財務実務提要で解釈されておりますので発注の仕方は問題ないと考えております。

総務部長 財務規則上の予算の取り方では、美術品を現場で製作することに關しては工事



新和とうかい 越智 辰哉 議員

コミセンの機能強化を前倒しすべき

議員 今年度から災害対策として、コミセンの基幹避難所としての設備・機能の強化を行う予定だが、どのように進めるのか？ 計画では石神コミセンと中丸コミセンについては1年先送りとなっているが、緊急度の高い事業であり前倒しで実施すべきではないか？

議員 今年度から、災害時の避難拠点および地域住民の支援拠点として、各コミセンに9月末を目処に備蓄倉庫を設置し、非常用発電機などの資機材を購入し配備する。また、井戸については、

議員 今年度から災害インフラ強化は緊急度・優先度が高い事業であることから、石神および中丸コミセンについても、井戸の管理や日頃の利活用の方法を踏まえ、年度内に井戸の整備を進めていく。

議員 震災から1年以上経過した現在でも、災害対策に関しては、ほとんど改善されていない。災害対策は、他の事業とは明らかに性質が異なり、緊急度・優先度が高いということを再度認識し、1日も早い事業実施を図るべきではないか？

総合政策部長 今の段階で、予算を確保していきながら動いていないのは、怠慢と指摘されても仕方がない。今後は、よりスピード感のある事業実施に向けて、改めて役場内で調整を図っていく。

経済環境部長 今年度から、災害時の避難拠点および地域住民の支援拠点として、各コミセンに9月末を目処に備蓄倉庫を設置し、非常用発電機などの資機材を購入し配備する。また、井戸については、

議員 今年度から災害インフラ強化は緊急度・優先度が高い事業であることから、石神および中丸コミセンについても、井戸の管理や日頃の利活用の方法を踏まえ、年度内に井戸の整備を進めていく。

議員 震災から1年以上経過した現在でも、災害対策に関しては、ほとんど改善されていない。災害対策は、他の事業とは明らかに性質が異なり、緊急度・優先度が高いということを再度認識し、1日も早い事業実施を図るべきではないか？

総合政策部長 今の段階で、予算を確保していきながら動いていないのは、怠慢と指摘されても仕方がない。今後は、よりスピード感のある事業実施に向けて、改めて役場内で調整を図っていく。

